



行政活動の基盤である行財政運営について、社会的環境の変化や多様な市民ニーズに的確に対応していくため、計画的・効率的な行政運営と健全な財政運営に努め、さまざまな政策を計画的に展開していきます



### 関連する主な計画

関連する各部門の計画等と整合性を図り、総合的な観点から、この分野を推進します。

情報化推進計画	定員適正化計画
行財政改革推進計画	公共施設等総合管理計画
公共施設再配置計画	

# 1 計画的・効率的な行政運営の考え方

- 限られた行政資源を効果的・効率的に活用するため、総合的なまちづくりの視点のもと、財政見通しを踏まえた計画的な事業展開を進めます。また、毎年度、事業の進捗状況や課題を把握・分析し、事業の改善につなげることで、効率的に事業の推進を図ります。
- 社会的環境の変化や複雑化・多様化する市民ニーズに的確に対応しながら、安定した行政サービスを提供していくため、行政組織の一層の効率化や、職員の計画的な定員管理を行うとともに、職員一人ひとりの能力や意欲を最大限に活かしていくための人材育成に取り組みます。
- みんなが豊かさを実感できるデジタル社会に向け、デジタルを活用した「行かない」「待たない」「書かない」などの便利な行政サービスの提供や業務の効率化を推進するほか、デジタルデバイド（情報格差）<sup>\*1</sup>の解消に取り組みます。
- 市民参加の促進に向け、若い世代をはじめとした市民の参加促進に向けた取組の推進や、参加機会の拡充を図ります。また、市政情報の公表を推進するとともに、個人情報適切な保護を図ります。
- 周辺自治体や大学・民間事業者等との連携による取組を推進し、行政運営の効率化と持続可能な行政サービスの提供を図ります。

# 2 健全な財政運営の考え方

- 社会経済情勢の変化等に柔軟に対応できる財政運営に向けて、毎年度事業の見直しを行うとともに、計画的な歳入確保・歳出削減を図ることで、さらなる収支改善による持続可能な財政基盤の維持を図ります。
- 財源確保に向け、市税等の収納率向上や広告料収入の拡大に取り組むほか、公共施設等における利用者等負担の適正化を図ります。
- 庁舎をはじめとする公共施設について、市民や職員など、みんなにとって利用しやすい施設となるよう施設環境の整備を図ります。また、公共施設等の更新や長寿命化、統廃合を計画的に行い、適正な供給量や配置の実現を図ることで、財政負担の軽減や歳出予算の平準化を図ります。また、公有地の効果的な利活用を推進するとともに、適切な管理に努めます。

